



もとみや

# 議会だより

第 50 号

平成29年11月発行

リズムに合わせて元気に行進！  
(小学校鼓笛隊パレード)



平成28年度各会計決算審査 ..... P.2~5

国への要望活動の報告 ..... P.9

一般質問 11名が登壇 ..... P.13~19

本宮市議会 ホームページアドレス <http://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>  
メールアドレス [gikai@city.motomiya.lg.jp](mailto:gikai@city.motomiya.lg.jp)



# 8,036万円このように使われました

※H29. 3.31の住民基本台帳人口30,644人

## 教育費 24億4,615万円

3

市民一人当たり 7万9,825円



学校教育や文化芸術に

## 衛生費 118億5,510万円

1

市民一人当たり 38万6,865円



放射能対策や健康・環境衛生に

土木費 **19億5,299万円**  
市民一人当たり **6万3,732円**  
道路や河川・公園整備に

総務費 **19億3,618万円**  
市民一人当たり **6万3,183円**  
職員人件費や各種計画に

公債費 **12億7,608万円**  
市民一人当たり **4万1,642円**  
借金返済に

商工費 **7億3,630万円**  
市民一人当たり **2万4,028円**  
商工業・観光振興に

農林水産業費 **5億5,561万円**  
市民一人当たり **1万8,131円**  
農林業の振興に

消防費 **5億4,831万円**  
市民一人当たり **1万7,893円**  
消防・防災に

議会費 **1億7,285万円**  
市民一人当たり **5,641円**  
議員報酬・議会運営に

災害復旧費 **2,494万円**  
市民一人当たり **814円**  
災害復旧に

労働費 **1,286万円**  
市民一人当たり **420円**  
雇用・勤労者支援に

## 民生費 38億6,299万円

2

市民一人当たり 12万6,060円



子どもや障がい者、高齢者福祉に

# 28年度 決算

# 一般会計 253億

市民一人当たり  
約83万円！



本宮市総合防災訓練（水防訓練）

市民の安心・安全のために使われたのか！

## 一般会計歳入内訳

県支出金	116億8,834万円
市 税	41億1,098万円
地方交付税	33億7,026万円
繰入金	20億9,966万円
国庫支出金	15億3,260万円
市 債	12億9,210万円
繰越金	7億 517万円
地方消費税交付金	5億4,479万円
地方譲与税	1億8,049万円
分担金及び負担金	1億2,918万円
その他（使用料等）	5億4,038万円
総 額	261億9,395万円



9月定例会は前年度の決算を審査する重要な議会です。



## 出会いサポート事業の効果は

総務費

問 もとみや出会いサポート事業については、事業実施後の効果についての追跡調査等は行っていないのか。

答 出会いサポート事業については、昨年度2回実施し、計13組のカップルが成立した。その後については、定期的に事業の委託業者に確認してもらっているが、デリケートな部分もあり、なかなか確認できていない。引き続き調査は実施していきたい。



今年度も引き続き事業を実施する

## 決算審査質疑 ピックアップ

### 高齢者ふれあいプラザの使用料見直しは

民生費

問 高齢者ふれあいプラザの維持管理費における使用料の財源比率を、支出の3割程度まで上げるべきではないか。

答 高齢者ふれあいプラザには浴室があるため、どうしても高額の維持管理費がかかる。利用料については、他の施設も含めて、見直せる部分は見直していきたい。

各会計決算額		
会計名	歳入	歳出
一般会計	261億9,395万円	253億8,036万円
国民健康保険 特別会計	38億3,335万円	34億3,791万円
(事業勘定)		
(直営診療施設勘定)	1億 429万円	9,622万円
後期高齢者医療特別会計	2億7,029万円	2億6,783万円
介護保険特別会計	23億9,939万円	23億 774万円
公共下水道事業特別会計	8億8,787万円	8億5,841万円
農業集落排水事業特別会計	6,316万円	5,990万円
工業用地造成事業特別会計	5億9,536万円	5億9,524万円
工業用地資産運用事業特別会計	1億1,462万円	1億1,462万円
水道事業会計	収益的収支	10億1,710万円
	資本的収支	1億 586万円
	8億7,310万円	5億1,905万円

### 決算審査意見

監査委員による決算審査の意見では、本宮市誕生10周年の節目を迎え、地方創生を加速させるための定住、復興、防災の三本柱を中心とした取組みを展開し、住宅除染事業を完了するなど、その成果が現れつつあることから、今後も市民のニーズに対応すべく施策および事業を展開し、健全な財政運営を確保されたいとしました。

一方、効率性や透明性をさらに高めるうえで、次の事項について改善、検討を求めました。

- ① 人事評価制度が導入された前年度を検証し、職員の人材育成と公正・公平な更なる人事評価システム運用を構築されたい。
- ② 第2次総合計画策定に当たり、計数化できる目標（成果指標）を設定し、それと連動させた予算編成を検討されたい。
- ③ 市税等の各種収納事務について、収入未済額が縮減する等、鋭意努力の成果が見受けられる。なお、不能欠損額は、負担公平の観点から、不能欠損額に至るまでに的確な収納に努められたい。
- ④ 経常収支比率が改善されているが、引き続き、さらなる改善に取り組まれたい。
- ⑤ 職員の健康管理に留意されたい。



全量全袋検査の様子

## 追加検査の基準変更の理由は

農林水産業費

問 平成28年度のコメの全量全袋検査の結果は。また、今年度より25~50Bqを検出したものについて追加検査すると県から通知があったが、その理由は。

答 平成28年度の検査では、25~50Bqを検出したものが17袋あった。追加検査の基準については、福島県産米において平成27年度以降、出荷制限のかかる100Bq以上の検出はなく、25~50Bqが検出される要因の分析や、今後のカリ肥料の配布、検査の継続について検討するため変更となった。

## 五百川駅周辺の開発は

問 本年度、五百川駅前広場整備検討委員会が発足したが、駅前だけでなくインターチェンジ付近も含めて、開発計画を示すべきでは。

答 インターチェンジ付近については、農振を外すのにどれだけの作業が必要になるかなど、調査を担当部署に指示している。土地の所有者や周辺の方の意向を聞きながら、どう本宮の開発につなげていくか、大きな命題として取り組まなければならない。

## 人事評価をどう活かすか

問 人事評価システムが導入され、市では制度の第一の目的を人材育成としているが、人事評価を職員人事に反映するのか。

答 本市では、副市長をトップとして人事評価を行っている。人事に関しては、一昨年より職員に対し人事に関するアンケートを実施しており、これと人事評価を合わせて職員人事に活かしたい。

## ガラスバッジ利用減の理由は

衛生費

問 ガラスバッジによる外部被ばく測定実施人数が昨年度より1,430人減少しているが、その理由は何か。

答 ガラスバッジによる外部被ばく測定実施当初の平均値は0.42mSvであったが、最新の測定平均値だと0.05mSvとなっており、外部被ばく量が減少してきたことにより、市民の中での安心が高まったことによると考えられる。



外部被ばく測定に使用されるガラスバッジ

## 平成28年度、地方創生の感想は

問 平成28年度は地方創生元年であった。各種事業を終えて、どのような感想を持っているか。今後の市政運営も含め何う。

答 地方創生については、少しずつ成果が見え始めている。税収も増え、人口減少にストップがかかってきている。多くの方が集える市として市外、県外に発信する土台が固まってきており、平成28年度から平成32年度までの5年間で、地方創生をまとめ上げていかねばならないと考えている。

## 農家への補助拡大の考えは

問 離農者が増える中で、農家を守るためにも、現在認定農業者や農業法人に対して行っている農機具購入への補助を拡大する考えはないか。

答 農業を続けてもらうためには、産品が売れて利益を確保する、という体制をしっかりと作っていく必要がある。補助については、色々と農家の方の声を聴きながら、来年度に取り組みたい。

市長への総括質疑

# 各会計決算認定など 30議案を可決

# 定 9 例 月 会

9月定例会（第4回本宮市議定会定例会）は、条例の制定や各会計補正予算など28議案と報告2件、議員からは発議2件が提出され、討論・採決を行った結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

また、陳情1件が提出され、審議の結果、採択することに決定しました。

今議会には、平成28年度の各会計の決算認定が上程され、決算審査特別委員会を設置し、3日間にわたって集中審議を行いました。詳細は2ページから5ページに掲載されています。

## 「地方財政の充実・強化を 求める意見書」を提出

日本労働組合総連合会福島県連合会（二本松・安達地区連合会）から「地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情書」が提出され、審査の結果、採択となり、内閣総理大臣等に対し意見書を提出することとなりました。

## 表彰

市の振興発展に貢献し、その顕著な功績が認められた方を功労者として表彰することに同意しました。

### 特別功労表彰

**兼谷 宏氏**（本宮字館町）

学校医（38年）

国民健康保険運営協議会委員（38年7カ月）

**齋藤 正博氏**（高木字大学）

民生・児童委員（24年）

**三瓶 正喜氏**（本宮字上町）

保護司（32年2カ月）

**根本 康弘氏**（白岩字桑内）

保護司（24年1カ月）

**國分 和子氏**（本宮字馬場）

保護司（20年）

**後藤アツ子氏**（本宮字兼谷平）

交通教育専門員（20年）



一般会計  
補正予算

8億1千万円を増額



《一般会計補正予算の主な内訳》

歳出

- 減債基金積立金 … 2億円
- 「高木地区公民館」用地取得費・物件補償費 … 1億4,055万円
- 教育施設等整備事業基金積立金 … 5,000万円
- 五百川駅前広場等整備基金積立金 … 3,000万円

歳入

- 前年度繰越金 … 2億4,549万円
- 普通交付税 … 1億620万円
- 高木地区公民館整備事業債 … 1億540万円

五百川駅前を整備するための基金を創設

「高木地区公民館」移転に向けて1億4千万円計上

今議会に提出された平成29年度一般会計補正予算は、高木地区公民館の移転に向けた用地取得および物件補償に要する費用や、減債基金等3つの基金への積立金、今議会で新たに条例が制定された五百川駅前広場等整備基金への積立金などが計上されました。

また、歳入では一般会計の決算に伴う前年度繰越金や普通交付税、高木地区公民館整備事業債などが計上されました。

議案質疑

基金の目標は

問 五百川駅前広場等整備基金は、本宮駅周辺関係が平成32年度までの事業であり、平成33年度から引き続き事業展開できるようにするという趣旨は分かるが、目標としてどのくらい設定しているのか。

答 現在、五百川駅前検討委員会を設置し、検討しているが、具体的な事業の規模や費用がまだ決まっていない状況である。平成33年度からスムーズに事業が実施できるよう、場合によっては積み増しも考えたい。

図書室の雨漏りは

問 中央公民館渡り廊下の屋上防水工事が計上されているが、これで図書室の雨漏りも直るのか。

答 図書室については、雨漏りの箇所が特定できていない。また、施設自体も老朽化していることから、今後施設全体の耐震化改修工事を予定しているのが、根本的な解決についてはその際に図りたい。

## 総務文教常任委員会

一般会計補正予算（第4号）のほか議案2件、陳情1件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲本宮第二中学校グラウンド拡張造成工事の様子  
(荒井字団子森地内)

### 一般会計補正予算

#### 就学奨励援助費

**説明** 特別支援教育就学奨励費および要保護・主要保護児童・生徒援助費について、国の関係要綱改正および支給対象者の確定のため補正する。

**問** 要保護・主要保護児童・生徒援助費等の新入学準備金の対象範囲および支給時期は。

**答** 平成30年4月に小学校・中学校に入学する児童・生徒が対象となり、入学に間に合うよう平成

30年3月までに支給する。

#### いす式階段昇降機設置

**説明** 下肢の不自由な方等がサンライズもとみやの舞台上上げられるようにいす式階段昇降機を設置する予算を補正する。

**問** いす式階段昇降機はサンライズもとみやだけでなく、しらさわカルチャーセンターにも必要なのではないか。

**答** しらさわカルチャーセンターは、いす式階段昇降機を設置する場合、施設改修が必要となるため、今後、安価な取り付け方法を模索し、設置を検討したい。

#### 現地調査

まゆみアリーナと本宮第二中学校グラウンド拡張造成工事現場の現地調査を実施し、施設の現状や工事の状況等の説明を受けた。

## 生活福祉常任委員会

一般会計補正予算（第4号）のほか議案3件が付託されました。主な審議内容は、以下のとおりです。



▲建設中の英国庭園  
(プリンス・ウィリアムズ・パーク)

### 一般会計補正予算

#### 防犯灯の設置計画は

**説明** 防犯灯設置工事費の補正増を行うものである。

**問** 防犯灯の設置計画は。

**答** 防犯協会から要望のあった危険箇所回避のための50基程度の設置と併せて平成28年度から3年計画で年間100基程度を設置している。

### 消防団装備品購入

**説明** 消防団員の安全確保に係る装備品購入のため、当初予算で確保した消防車両購入費を減額し、予算の組み替えを行うものである。

**問** 見送りになった消防車両はいつ更新するのかが。

**答** 新たな更新計画に沿って、次年度以降に更新していく。

#### 現地調査

プリンス・ウィリアムズ・パーク内の英国庭園整備工事現場および稲沢字堂平地内の可燃性廃棄物仮置き場造成工事現場、高木字前田地内仮置き場の現地調査を実施し、施設の現状について説明を受けた。



## 産業建設常任委員会

一般会計補正予算（第4号）のほか議案4件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲梶内池  
(白岩字梶内地内)

### 一般会計補正予算

#### ため池除染

**説明** 福島再生加速化交付金を活用してセシウム濃度が8,000Bqを超えているため池の除染を行う。

**問** ため池に堆積している土砂が田に流入して、線量の高い米が発生した場合の対応は。

**答** 市では水稻の作付時期に合わせてカリ肥料の配布を行うとともに、米の全量全袋検査を行っており、平成25年以降は、

100Bqの基準値を超える米は検出されていない。今後も線量の低減化に向けた取組みを図る。

#### 本宮市五百川駅前広場整備基金条例制定

**説明** 計画的な事業推進にあたり、財源確保および財源負担平準化を図ることから、基金条例を制定する。

**問** 財源負担平準化などを図りたいとするが、その積立額の考え方は。

**答** 今後、五百川駅前広場整備検討委員会からの提言を踏まえ、整備内容を検討していく中で、財政健全化計画との調整を図りながら、積み増しも考慮していきたい。

#### 現地調査

五百川駅前広場およびため池除染の詳細設計を行う現地調査を行った。

## 全議員で国への要望活動を行いました



▲衆議院第二議員会館にて

8月22日に全議員で国土交通省へ要望活動を行いました。また、根本匠衆議院議員との懇談も行いました。

国土交通省では、都市局長および官房技術審議官に、「本宮市街地地区（第2期）都市再生整備計画事業に係る社会資本整備総合交付金の交付率堅持について」の要望書を手渡ししました。本要望書は、本宮駅東西自由通路をはじめとする駅周辺の拠点整備の財政的な支援を、平成30年度事業分についても、交付金交付率40%の堅持を要望するものです。

根本匠衆議院議員からは、「本宮市の社会資本整備総合交付金については、平成29年度は満額に近い額が交付決定された。本宮市は、意欲、やる気があり、国庫補助を率先して利用する先導的な市である。市町村は新たな補助制度について把握に時間がかかるため、今後も各省庁からの情報を市町村に提供していきたい。」と話がありました。

## 本会議での討論

9月21日の本会議で、議案第60号、第69号の2つの議案について討論がありました。主な内容は次のとおりです。

### 議案第60号 平成28年度本宮市一般会計歳入歳出決算認定

平成28年度一般会計の決算について議会の認定を求めるものです。決算の概要は、2ページから5ページのとおりです。

#### 反対討論

#### 渡辺忠夫議員

平成28年度当初予算の際にも指摘したことが、旧白沢地区を運行していた幼稚園児送迎バスが廃止された。幼稚園児がいる家庭にとって送迎は負担となり、子育て支援に逆行するものであるとの声が多数寄せられた。中心市街地を優先し、周辺部を切り捨てるような施策を行ってはならない。

バスの運行継続には1,500万円が必要とのことだが、その後の10周年記念事業費や英国庭園施策経費、国等との交渉の成果等から工面することができたはずである。合併後、本市の人口は減り続けてきたが、このことが市の人口減に拍車がかからないよう願うばかりである。

定住対策にも言えることだが、部分的な人口増は見られるが、外からの呼び込みのようである。まずは人口を減らさない対策を優先に行うべきではないか。市民を守る立場に立って、市民の声に耳を傾け、その願い実現に真摯に取り組む姿勢が求められている。

#### 賛成討論

#### 菅野健治議員

平成28年度は「みんなが活躍 未来につながる本宮創生」をスローガンに、誰もが笑顔で、元気で安心して暮らせる、住んで良かったと思える本宮実現のため、各種事業を行ってきた。

標準財政規模に占める、借金返済額を示す実質公債費比率は、県内13市の中で8番目の9・4%の実績であった。合併時の財政事情を振り返ると、この10年間の大きな成果だと感じる。

監査委員の審査の結果でも、決算書等作成された資料はいずれも法令に準拠して作成され、適正な執行がなされたとの結果をいただいている。また、本議案については、決算審査特別委員会において、賛成多数により認定すべきものと決している。



議案第69号  
平成29年度本宮市一般会計補正予算（第4号）

高木地区公民館の移転に係る費用などが計上されています。そのほか、主なものは7ページのとおりです。

反対討論

国分勝広議員

高木地区公民館の用地選定を、当事者意識のない教育委員会に委ねて決定したこと疑問がある。舟場地内に賛成の人も反対の人もいるのだから、当事者である住民の代表者の議論による多数決等、住民が納得する決定方法をとり、決定の透明化を図るべきである。

予算額にも疑問がある。移転先の土地・建物の用地取得や補償に計1億4千万円という予算金額と用地選定方法に納得がいかない。

反対討論

渡辺忠夫議員

高木地区公民館の移転予定地は、現在営業中の場所である。営業中の場所に公共物を建設することは常識的に考えられない。また、災害時の避難場所としての役割を果たさないのではないかと。住民からも不満が出ており、住民の理解が大事ではないか。

また、サンライズもとみやに設置されるいすゞ式階段昇降機だが、自由に乗り降りしているところを見たことがなく、誰かの手助けを要するものではないか。そのようなものでなく、エレベーターの設置を強く要望する。

賛成討論

後藤省一議員

今回の補正予算においては、本宮第3保育所の実施設計業務委託料や消防団の安全装備品購入経費等、子どもたちや市民の安心、安全の確保を図るための予算が計上されている。

反対討論があつた高木地区公民館の物件補償費については、不動産鑑定の結果を踏まえた結果であり、住民が一時的に公民館を使用できなくなることから、速やかに事業を進めるべきである。

賛成討論

橋本善壽議員

各基金の積み増しにより、計画事業の着実な推進と今後の安定した財政運営を図るための予算のほか、高木地区公民館の物件補償費をはじめとした、補正内容における各事業は、速やかに進めるべきものと考え、本議案に賛成する。

賛成討論

根本七太議員

高木地区公民館の移転予定地については、十分に地域の方々の意見も聞き、納得の上で今日まで進んできた。水害に弱いという話があるが、水から守られれば最善の場所であり、内水処理のためのポンプを増強するよう来年度の予算に活かすとの答弁もある。公民館の場所については既に決定していることであり、今、問題だと取り上げる事には違和感がある。

9月定例会賛否一覧

これら以外の議案等は12ページのとおり全会一致で可決されています。

議員名 議案番号	みらい創和会						新風会					共志誠会			無所属					
	川名	渡辺	円谷	三瓶	石橋	渡辺	國分	川名	山本	三瓶	菅野	斎藤	渡辺	根本	後藤	橋本	伊藤	作田	国分	渡辺
議案第60号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○

※○は賛成 ●は反対 議長（渡辺由紀雄）は採決には加わらない

※党派名の略称は以下のとおり 共…日本共産党

## 議決結果一覧表

議案番号	議案名	議決結果
議案第50号	特別功労表彰について	同意
議案第51号	特別功労表彰について	同意
議案第52号	特別功労表彰について	同意
議案第53号	特別功労表彰について	同意
議案第54号	特別功労表彰について	同意
議案第55号	特別功労表彰について	同意
議案第56号	本宮市議会議員の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例制定について	原案可決確定
議案第57号	本宮市五百川駅前広場等整備基金条例制定について	原案可決確定
議案第58号	多世代交流施設建設工事請負契約について	原案可決確定
議案第59号	本宮第二中学校グラウンド拡張造成工事請負契約の一部を変更する契約について	原案可決確定
議案第60号	平成28年度本宮市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第61号	平成28年度本宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第62号	平成28年度本宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第63号	平成28年度本宮市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第64号	平成28年度本宮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第65号	平成28年度本宮市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第66号	平成28年度本宮市工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第67号	平成28年度本宮市工業用地資産運用事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第68号	平成28年度本宮市水道事業会計決算認定について	認定
議案第69号	平成29年度本宮市一般会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第70号	平成29年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決確定
議案第71号	平成29年度本宮市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決確定
議案第72号	平成29年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決確定
議案第73号	平成29年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決確定
議案第74号	平成29年度本宮市工業用地造成事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決確定
議案第75号	平成29年度本宮市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決確定
議案第76号	可燃性廃棄物仮置場造成工事請負契約の一部を変更する契約について	原案可決確定
議案第77号	平成29年度本宮市一般会計補正予算（第5号）	原案可決確定
報告第8号	平成28年度本宮市継続費精算報告書について	
報告第9号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成28年度健全化判断比率及び資金不足比率について	
発議第8号	北朝鮮による弾道ミサイル発射及び核実験に対する対応を求める意見書	原案可決確定
発議第9号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決確定
	閉会中継続調査申出書（各常任委員会）	決定

## 陳情一覧表

受理番号	受理年月日	付託委員会	件名	提出者の氏名	審議結果
陳情第3号	平成29年7月24日	総務文教	地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情書	日本労働組合総連合会 福島県連合会二本松・安達地区連合 議長 高橋 誉	採択



# 一般質問

# 市政を問う

9月定例会の一般質問は、11名の議員が登壇し、3日間にわたって行われました。  
1議員2題、内容を要約してお伝えします。

## 14ページ：

### ■根本七太議員

- ・市営住宅関連について
- ・高木地区水害対策について

### ■橋本善壽議員

- ・ため池除染はすべてのため池を
- ・今後の市道の法面や路肩の除草は

## 15ページ：

### ■田谷長作議員

- ・Jアラートについて
- ・児童虐待の対応策について

### ■渡辺善元議員

- ・来年度の農業の振興策は
- ・稲沢笹久保地内の民間開発は

## 16ページ：

### ■後藤省一議員

- ・高齢者の運転免許自主返納状況は
- ・小中学生の健康状態は

### ■石橋今朝夫議員

- ・高齢者福祉について今後の対策は
- ・乱開発防止の対策は

## 17ページ：

### ■渡辺秀雄議員

- ・パークゴルフ場のホール増設は
- ・タブレット端末の早期導入を

### ■三瓶幹夫議員

- ・安達管内医療環境について
- ・市道カーブミラーの更新について

## 18ページ：

### ■菅野健治議員

- ・英国訪問の成果は
- ・児童・生徒のネット環境について

### ■斎藤雅彦議員

- ・英国庭園応援ファンドの創設は
- ・中央公民館にテレビを設置しては

## 19ページ：

### ■渡辺忠夫議員

- ・社会参加支援にシルバーパスを
- ・公民館など市民目線で活用を



**問** 市営住宅関連について  
**答** 市営住宅の管理・改善を図る

根本七太  
議員

**問** 定住促進住宅、サン・コーポラスしらさわの入居状況について尋ねる。また、旧白沢地区の市営住宅を見たが、すべてとは言わないがよく管理されていない。記録し改善が図られるようチェックシートを使った管理を提案するが、市の見解を尋ねる。

**答** 定住促進住宅は、全40戸中5月末時点で29戸に入居、空きが11戸である。PR等努力した結果、8月31日現在、2戸増の31戸が入居となった。チェックシートについては、提案に感謝するが、どのような改善が図れるか内部に持ち帰り協議したい。

**問** 高木地区水害対策について  
**答** 高木地区の雨水処理は最重要課題であり、新公民館建設位置決定により雨水処理課題解決は急を要する。ポンプ能力1.5倍は承知しているが、発注はいつなのか、公民館完成に間に合うのか、確かな情報提供が必要と強く感じるが。

**答** 高木地区雨水対策は合併支援道路の建設工事と高木地区公民館の移転に合わせ、戸崎排水ポンプ場、高木排水ポンプ場の増強とポンプ場の上流水路、雨水幹線の整備を計画している。ポンプの増強は、来年度から進めていきたい。

**その他の質問**

- ・公営施設周辺、市道法面の環境整備について
- ・活躍する防災無線機のチェックについて



現在も入居者を募集している  
(サン・コーポラスしらさわ)



すべてのため池の除染をするべきでは

**問** 8,000ベクレル以上のため池31か所が除染の対象となっているが、市内にあるため池の総数は約200とのことである。除染をするのであれば、すべてのため池を対象とするべきと考えるが、また、県や国に対し、強く要望していくべきだと思ふが。

**答** 市独自で、ため池台帳に記載のないため池については、まず堆積土砂の線量を測っている、その数値を持って今後どういった対応が可能か、国・県と相談させていたきたい。

**問** ため池除染はすべてのため池を  
**答** 今後の対応は国・県と相談する

橋本善壽  
議員

**問** 今後の市道の法面や路肩の除草は  
**答** 今までのように地元でやってほしい

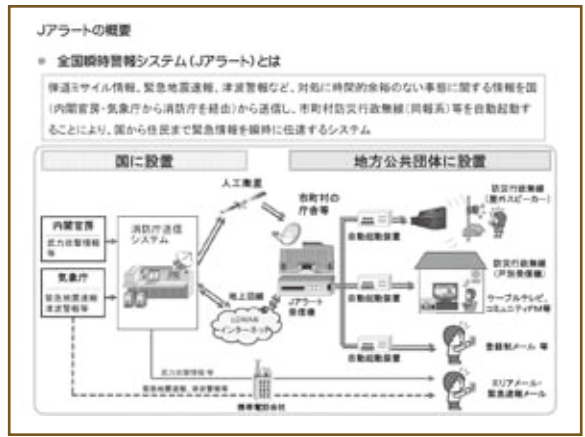
**問** 現在市道の法面や路肩の除草は耕作者や所有者の方がボランティアで行っている。今後、農業従事者の高齢化や、それに伴う離農者の増加により市道までの除草に手が回らなくなると思う。これからの市道等の除草に対して市の考えは。

**答** 集落道路に関しては今までのようにボランティアで、地元で行ってほしい。幹線道路は市でなるべく行う体制をとる。集落道路といっても危険な場所も多い。そういう場合は、連絡をいただき市としてできることは実施していく。

**その他の質問**

- ・冷害時における市の対応策の考えは
- ・五百川堤防の除草の考えは





Jアラートに対して適切な対応を



**問** 来年度の農業の振興策は

**答** 市独自の数値を設定し周知する

渡辺善元 議員

**問** 来年度のCOMの作付政策の変更に伴う、今後の本市の対応策は。また、農業の振興策は。

**答** 生産調整の終了に伴い、9月15日に県の推進会議よりガイドラインが示されることから、本宮市独自の数値を設定し、地域再生協議会で農家に周知していきたい。また、営農計画書の集約を継続し、各農家の経営状況を調査し把握していきたい。



**問** Jアラートについて

**答** 具体的な避難方法を協議

円谷長作 議員

**問** 8月29日早朝、Jアラート（全国瞬時警報システム）がなり、不安と緊張感が走ったが、不具合は無かったのか。頑丈な建物とか地下に避難しろと放送されても、そのようなものは無い。地域に合った避難の放送に変えることはできないのか。

**答** Jアラートの情報伝達では機器の不具合は無かった。放送文言そのものは国が統一して流すものであるが、国、県も承知している。建物内にいる場合は窓から離れて頭部を守るなど、より良い避難の伝達方法について県と協議をする。

**問** 児童虐待の対応策について

**答** 児童虐待に対する情報提供、相談は、今年度は8月末まで5件、28年度は9件。命に関わる重大事案であり、安否確認を第一として、児童相談所、警察、病院等関係機関で情報を共有し、その家庭に向くなど緊急的な対応をしている。

**問** 児童虐待の対応策について

**答** 児童虐待に対する情報提供、相談は、今年度は8月末まで5件、28年度は9件。命に関わる重大事案であり、安否確認を第一として、児童相談所、警察、病院等関係機関で情報を共有し、その家庭に向くなど緊急的な対応をしている。

**問** 稲沢笹久保地内の民間開発は

**答** 手だてについて考えていく

**問** 稲沢笹久保地内の民間開発は

**答** 非常に荒廃している。市として、現状どのように捉えているか。

**答** 所有者は市外の方がほとんどである。95筆の土地約6万3,600平米と家屋44棟がある。宅地については手入れが行き届いていない状況であるので、手だてについてお互いに何かいい方法を考えていく必要がある。

その他の質問

・(株)福舞里の現状について



来年度も農業振興をするべき

その他の質問

・第2次総合計画に市庁舎の今後の計画を  
・総合防災訓練について



**問** 高齢者の運転免許自主返納状況は

**答** 免許自主返納事業利用者35名

後藤省一  
議員

**問** 市でも市内の公共交通機関の利用促進と、高齢ドライバーの事故防止のため、運転免許自主返納者支援事業が、本年度予算付けされ事業展開されているところであるが、返納者の状況は。また、公共交通の利用促進につながっているか。

**答** 本事業は、市内在住の65歳以上で今年1月1日以降に自主返納された方が対象で、8月末現在で35名であり、内訳として男性16名、女性19名である。市内公共交通機関の利用は、共通利用券5万円分を交付している。半数以上の方の利用を確認している。

**問** 小中学生の健康状態は、他と比べてどのような数値か。また心身の健康状態は。特に夏休みの疲れとか、人に会うのが嫌とか、一学期が長いから憂うつになるなど、心の悩みで最悪の場合も考えられる。本市の対策はどの様に進めているか。

**答** 健康診断を学校保健安全法に基づき実施し、小中学生とも全国平均と差はない。心身の不調は、いじめや友人関係、学力不振等が考えられ、Q-Uテスト(※注)を年2回実施し、諸問題の未然防止、早期発見のためアンケートを実施している。

**その他の質問**

- ・健康指標改善の対策について
- ・今年度の地域懇談会内容について

※注 Q-Uテスト…アンケート式の心理テスト。子どもの学校生活における満足度や意欲、ふだんの行動などから、子どもや学級の状況を把握する。



免許自主返納者へ交付している利用券



緊急通報システム機器を最新機種に

**問** 本市の2025年高齢者人口と認知症高齢者は何人位と想定しているのか。認知症対策は地域で気遣う関係を作る事が重要であり今後の対策は。卓上型対話システムの導入と緊急通報システム機器を最新機種に取り替える考えはあるのか。

**答** 2025年高齢者人口が約9,500人、認知症高齢者の正確な数字は把握できないが約1,900人と推計。認知症サポーター養成講座、認知症地域支援推進員の配置を今後も継続して実施していく。現段階での最新機種導入は難しい状況と考える。

**問** 高齢者福祉について今後の対策は

**答** 今後も継続して実施していく

石橋今朝夫  
議員

**問** 乱開発防止の対策は

**答** 現行制度の中で対応していく

**問** 国が東電第一原発事故を受け、再生可能エネルギーの普及を進める中、住民が自然や景観の保全を求め反対する事例が多発しており、独自の規制条例制定を多数の自治体で策定している。農地や山林の乱開発防止条例を制定する考えは。

**答** 再生可能エネルギーに関する特別措置法が4月に改正され地域住民に説明会を開催、十分な理解を得、撤去処分に係る事業計画策定が義務づけられた。市としては条例制定する段階に入っていないが現行の制度の中で確認し対応していく。

**その他の質問**

- ・不法投棄対策について





パークゴルフ場の増設を



**問** パークゴルフ場のホール増設は実現に向けて努力していきたい

渡辺秀雄  
議員

**問** 6月にオープンしたパークゴルフ場は利用者が多く、早くも18ホールに増設してほしいとの要望があると聞く。景観も良く位置的には問題ないが9ホールではどうなのかと指摘した経過がある。ホールの増設を図るべきではないか。

**答** コース増設には国土交通省との調整、埋蔵文化財の問題、周辺環境への配慮等様々な規制、制限がある。できれば18ホールにしたい考えがあるので、実現に向けてできる努力をしていきたい。

**問** タブレット端末の早期導入を30年度からの更新に合わせて

**答** 教育ICTの整備に指針を基本としながら計画的に進めていきたい。タブレット端末の導入の必要性は感じている。30年度からのパソコンの更新の際に、タブレット端末として利用できるものに変えていきたい。

**その他の質問**

- ・荒井体育館、スマイルキッズパークの修繕・改善計画は



**問** 安達管内医療環境について  
**答** 安達地方全体の問題として捉える

三瓶幹夫  
議員

**問** 産婦人科医が足りない状況解消する取り組みが各地で広がっている。これから生まれてくる子どもたちのためにも、管内で子どもを産むことができる施設は不可欠であると考えられる。産婦人科医の対策は。

**答** 安達地方市町村会の要望活動というところで、3首長による要望活動を国に対して実施しているところである。地域医療の充実、医師の確保について3市村足並みそろえて、国に要望しているという状況である。

**問** 市道カーブミラーの更新について  
**答** 交通安全協会に協力いただいている

**問** 市内のカーブミラーを見ると、劣化状態で見つらくなっているところがある。地元の交通安全母の会などのボランティア活動で清掃しているが、古くなって清掃しても映りが悪いところがある。更新の必要な箇所の整備は。

**答** 交通安全協会の各分会の皆さんに、区内の必要な箇所を調査いただきながら、設置及び管理していただいている。更新整備についても、交通安全協会の各分会の皆さんに行っていたという状況である。

**その他の質問**

- ・サッカー場供用再開の時期について



危険な映りが悪いカーブミラー



もっと快適に過ごせる場所へ

**問** ふるさと納税の追加項目「英国庭園を応援したい」の件数と金額は。本宮ロータリークラブ等からの寄付を含めた使用道は。サポーターの活動拠点になる管理棟や育苗施設などの資金集めに、英国庭園応援ファンを創設する考えはないか。

**答** 納税は4件、6万円。他の団体・企業寄付は、ガゼボ（※注）、ベンチ、ローズ等の施設整備で使わせていただいている。クラウドファンディングについて十分に調査し、どのような形でできるか検討して、今後、資金調達の一つとして確認をしていく。

**問** 市の「ふくしまクールシェア」の取り組みは。クールシェアスポットの登録条件にも快適に過ごせる空間とあるが、中央公民館に、クールシェア実施期間中に利用された方の感想にあった、テレビを設置する考えは。

**答** 本市は原発事故直後の夏から、市民が涼しく快適に過ごせる場所として、えぼか、中央公民館、白沢公民館、しらさわ夢図書館を提供してきた。今後利用目的別に場所の住み分け等を行う。テレビの設置は可能。

**その他の質問**

- 軽度要介護者向け総合事業について

※注 ガゼボ…西洋風あずまや。主に日陰や雨宿りの場の提供を目的として、西洋風の庭園や公園等に設置される建築物



**問** 英国庭園応援ファンドの創設は  
**答** 資金調達の有効な手段の一つ

齋藤雅彦  
議員



**問** 英国訪問の成果は  
**答** 所期の目的は、達成できた

菅野健治  
議員

**問** 7月18日から22日までロンドンを訪れ、ケンジントン&チェルシー王立区の福島庭園と当市の英国庭園との間で姉妹庭園協定を結んだ。市の今後のかわりと、友好都市との交流に専念する部署の新設についてどう考えるか。

**答** 福島庭園と英国庭園の姉妹庭園の締結は、その後の王立区長からの手紙からも伺えるが王立区と本市の友好の絆の象徴と考えている。友好都市との交流に専念する部署の新設については、検討段階にあり、まだ何も決まっていない。

**問** 中高生のスマホの利用が長くなっている。平日利用時間は中学生が124分で、84・1%がコミュニケーションに利用、友人とのやり取りに日常的な手段となっている。ネット利用について学校の指導は十分か。保護者を交えて行うべきでは。

**答** 生徒へは学級活動や総合的な学習の時間、集会等での指導を行っている。また、保護者へは新入生保護者説明会や教育講演会、学級だよりなどの文書で啓発を実施している。

**その他の質問**

- 地域懇談会について
- 広域連携について



姉妹庭園協定締結の様子



# 第5回 本宮市議会 市民との意見交換会を 開催します!!

本宮市議会は、市政や議会活動の状況を市民の皆様へ直接報告し、ご意見をいただく場として、市民との意見交換会を開催いたします。

どなたでも参加できますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

## ●テーマ

「10年後の本宮市の将来像について」

## ●日時

11月27日(月)・28日(火)

午後6時30分から(2時間程度)

## ●会場

27日(月)

地区 会場	出席議員
本宮まゆみ小学校区 えぼか (2階 中会議室)	菅野 健治、後藤 省一 円谷 長作、山本 勤 川名 正勝
本宮第2中学校区 荒井地区公民館 (和室)	橋本 善壽、川名 順子 國分 義之、伊藤 隆一 渡辺 秀雄
白沢中学校区 白沢公民館 (2階 第2研修室)	石橋今朝夫、三瓶 幹夫 根本 七太、渡辺 善元 渡辺由紀雄

28日(火)

地区 会場	出席議員
本宮小学校区 北町コミュニティ センター	斎藤 雅彦、三瓶 裕司 作田 博、渡辺 忠夫 国分 勝広

ご都合のよい会場へお越しください。



高齢者が社会活動に参加できるよう支援を

**問** 高齢者が積極的に社会活動に参加できる状況を作ることが重要である。老人会などの話や、集会や行事に聞くと、参加できないのなかで、市でシルバーパスを支給できないかとの声が寄せられている。見解を伺う。

**答** 今年度、運転免許証の自主返納をされた方を支援するため、巡回バスやイクタンタクシーなどの利用券5万円分交付事業を開始した。この事業を検証し、免許返納者以外の高齢者に対する支援を研究していければと考えている。

**問** 先日の芸能発表会の際は、サンライズもみやは9時開演だったが、その前に来た高齢者の方々が入れなかった。公民館でも同じようなことがあり、入れなかった。市民の利用する立場に立って対応できないか。

**答** 基本的には8時30分前から入館していただいているが、なるべく事前に連絡いただければそれに対応する形をとっている。今後も同じような形で対応していきたい。



**問** 社会参加支援にシルバーパスを返納者以外の支援を研究したい

渡辺忠夫  
議員

## その他の質問

- ・教職員の超過労働について
- ・農業対策について

